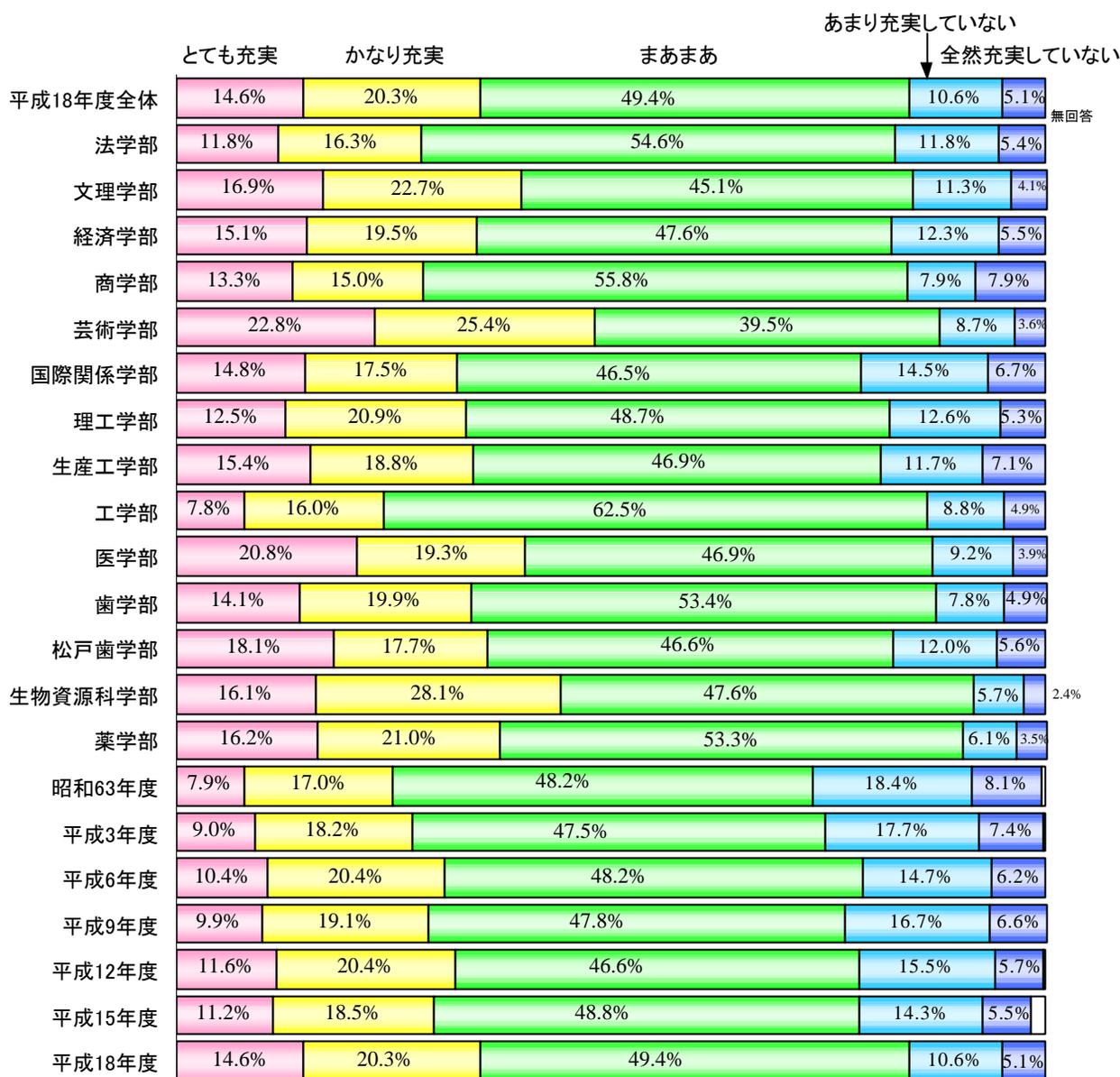


第3章 学生生活の満足度

1. 学生生活充実感

日大生の3分の1が学生生活に充実感を感じている。「まあまあ」も半数。
 学生生活の充実感は、毎年高まっていく傾向。

学生生活の充実感について本学学生全体の回答を見ると、「とても充実している」が14.6%、「かなり充実」が20.3%となっており、34.9%の学生が充実していると答えています。「まあまあ」が49.4%とほぼ半数となっており、全体として充実度の高い学生生活を送っている学生が多いようです。学部別に見ると、芸術学部の充実感が最も高く、48.2%が充実していると答えています（うち「かなり充実」が22.8%）。一方工学部では「まあまあ」が62.5%を占め、「充実」は23.8%にとどまっており、14学部の中では最も充実感が低いようです。経年変化を見ると、「充実」の比率は、昭和63年度に比べて10.0ポイント、平成15年度に比べて5.2ポイント増加しており、学生生活の充実感が毎年増大する傾向が見られます。



2. 学生生活充実感の学部別経年変化

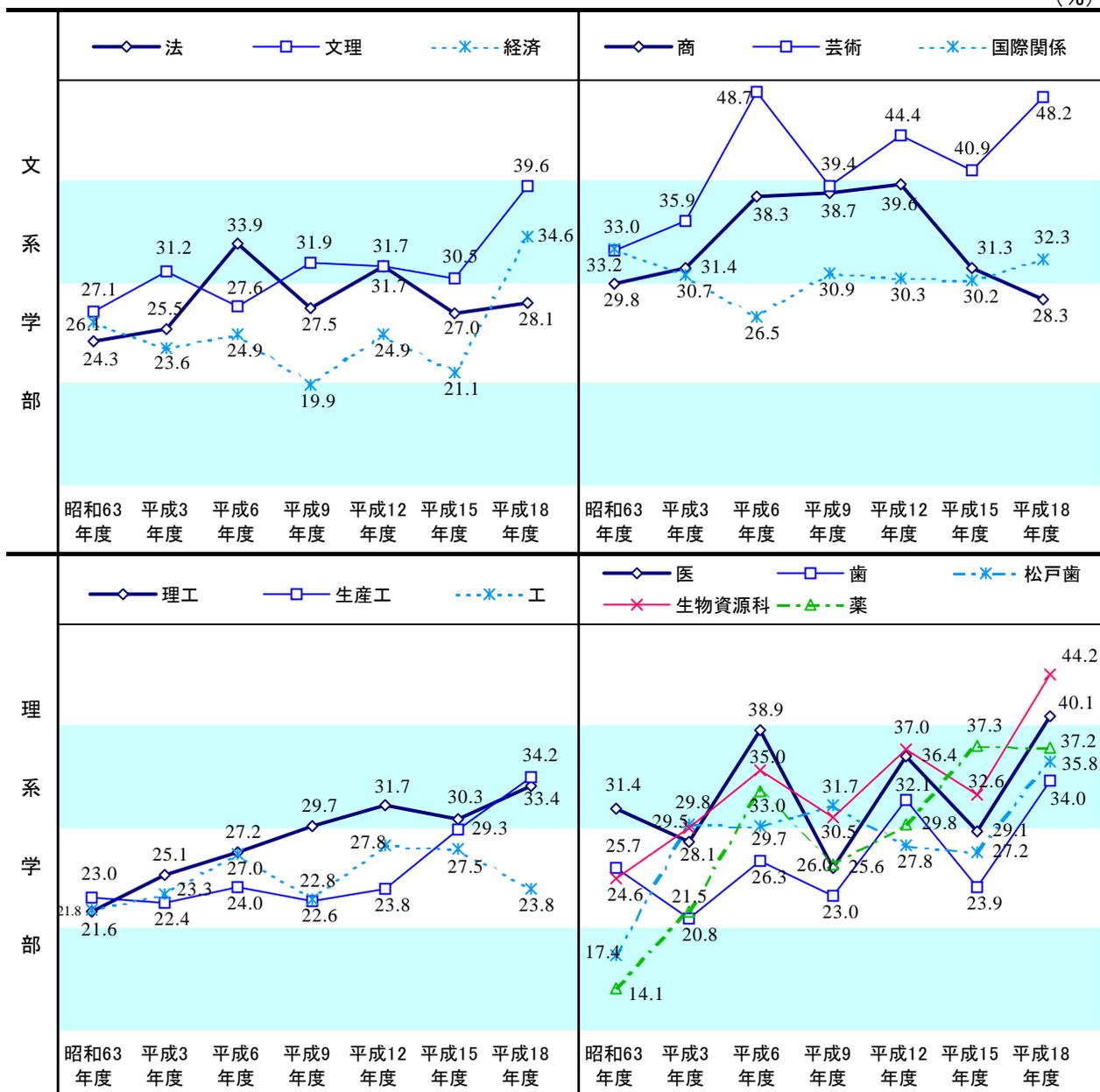
生活が充実している学生の比率は変動が見られるが、長期間では増加傾向の学部が多い。
薬学部・生物資源科学部・松戸歯学部で18年間の増加率が高い。

学部ごとに学生生活充実者率(「とても充実」と「かなり充実」の比率の合計)の経年変化を見ると、調査の年度毎に上下動しながらも、全体としては充実者率が高まる傾向を示している学部が多く見られます。最も変動が激しい学部は医学部であり3年毎に約10ポイント上下し、今回は40.1%と前回より11.0ポイント上昇しています。この傾向は歯学部系、薬学部、生物資源科学部でも目立っています。18年間の上昇率は、薬学部(23.1ポイント増)で最も高く、生物資源科学部(19.6ポイント増)、松戸歯学部(18.4ポイント増)の順となっています。これらの学部では勉学態度の向上度も高く、両者に相関関係があるように思われます。

文系の学部を見ると、充実した学生の比率が減少傾向にあった経済学部で今回は3年前より13.5ポイント上昇、一方商学部では平成12年度から11.3ポイント下降している点が目立ちます。

学部別、「学生生活が充実している」経年変化

(%)

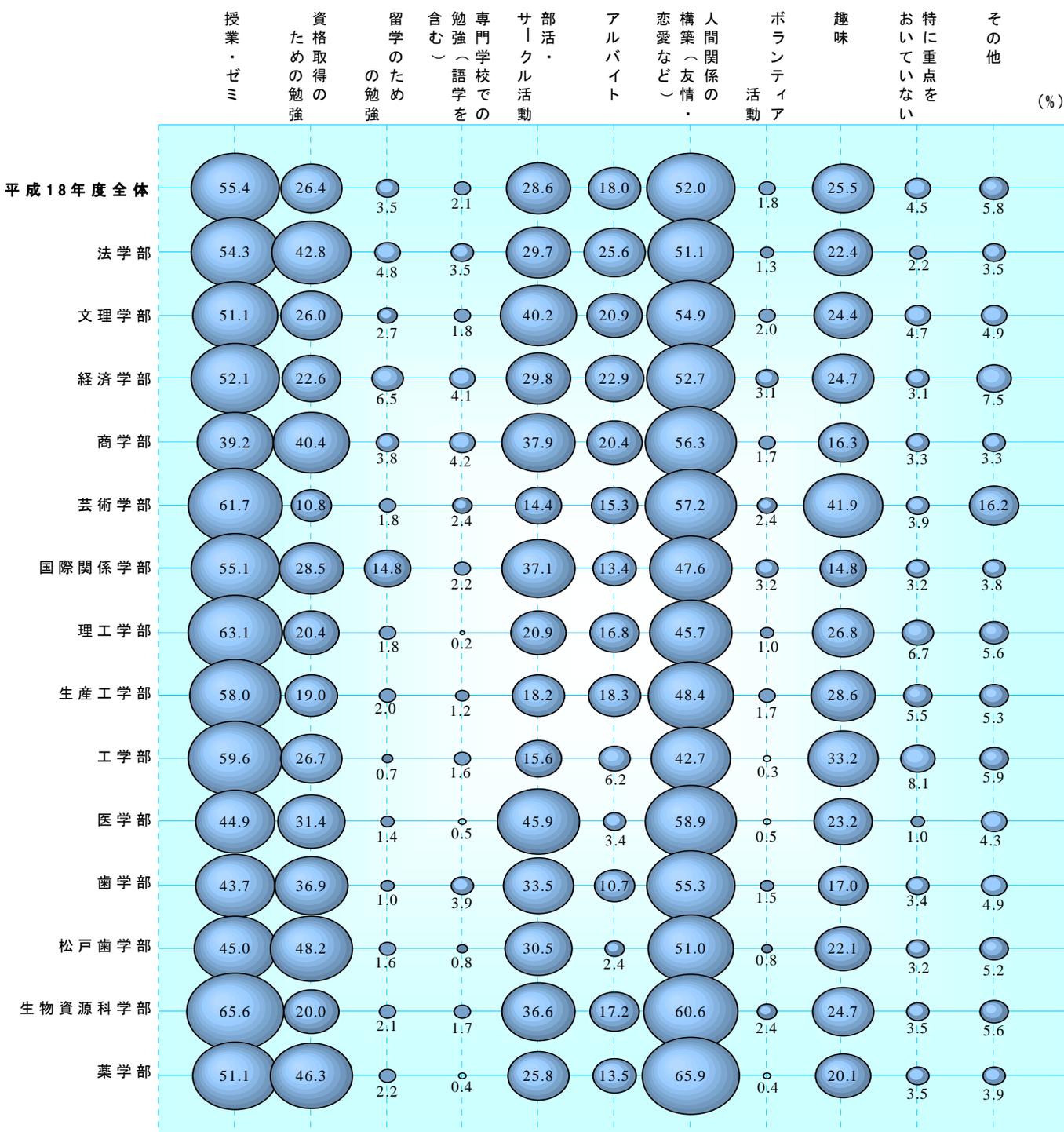


(注) 「とても充実している」と「かなり充実している」の%の合計

3. 学生生活で重要視すること

学生生活では、「授業・ゼミ」と「人間関係」を重視。
 商学部と医療関係の学部では、「人間関係」重視傾向が強い。

学生生活で重要視することを全体で見ると、「授業・ゼミ」が55.4%、「人間関係の構築」が52.0%と高くなっています。次いで「部活・サークル活動」「資格取得のための勉強」「趣味」が30%弱ずつとなっています。商学部、医学部、歯学部と薬学部では、「人間関係の構築」が「授業・ゼミ」を10ポイント以上上回っており、人間関係に重点を置く傾向がみられます。

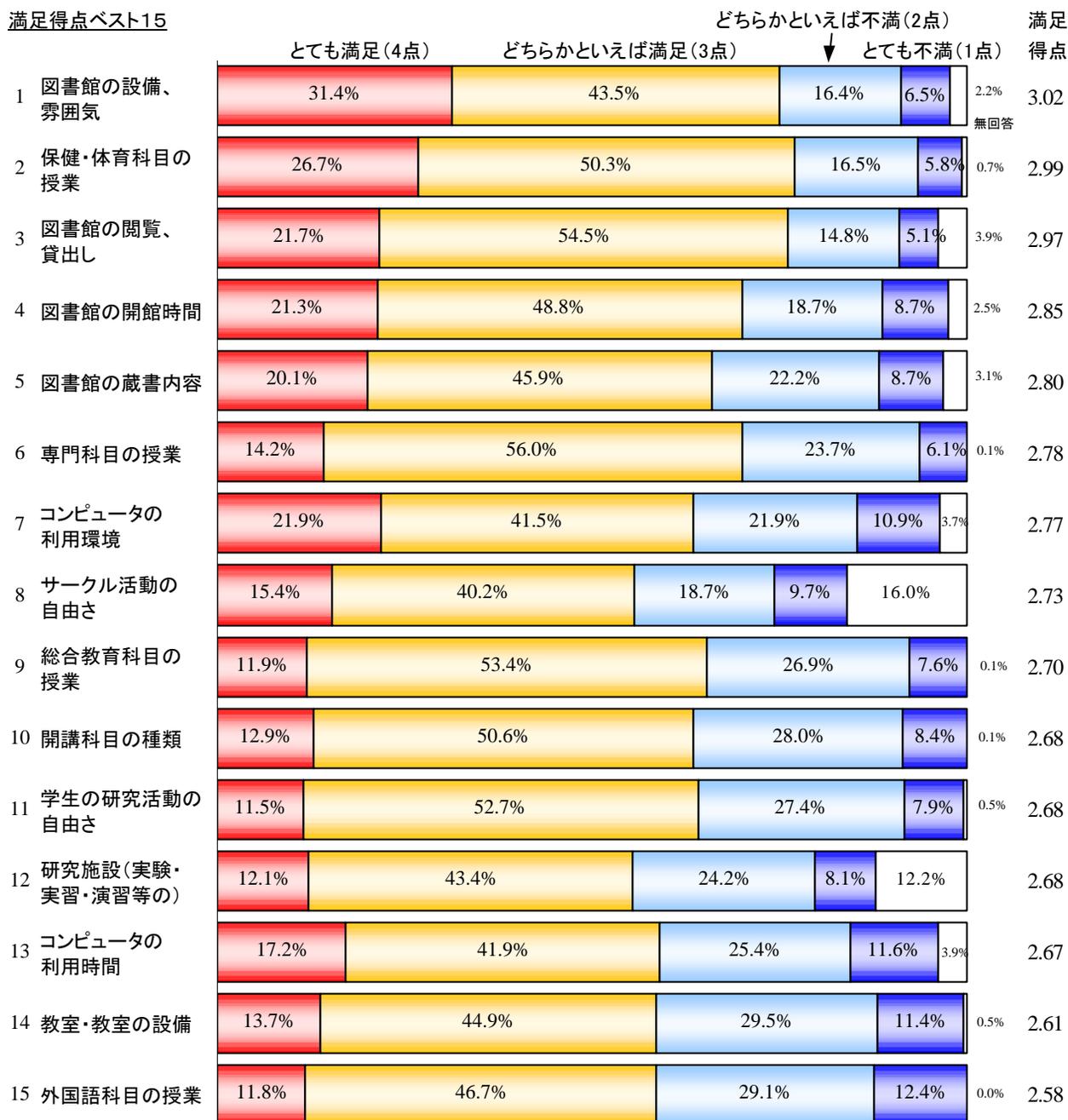


4. 日本大学全体でみた満足得点の高い項目

図書館に対する満足度が非常に高く、コンピュータも含めたハード面の満足度は良好。授業については、保健・体育科目、専門、総合教育、開講科目の種類の順で高い評価。

授業、施設、サービスなどについての学生全体の満足得点の高い順を見ると、「図書館の設備、雰囲気」が3.02で最も高く、「図書館の閲覧、貸出し」「図書館の開館時間」「図書館の蔵書内容」が3～5位にランクされており、学部ごとに設置されている図書館に対する満足度が非常に高いことがわかります。コンピュータについては満足得点の7位に「利用環境」、13位に「利用時間」が挙がっており、満足度は高めとなっています。授業については、「保健・体育科目」が2位、「専門科目」が6位、「総合教育科目」が9位、「開講科目の種類」が10位にランクされており、図書館やコンピュータといったハード面だけでなく、授業に対する満足度も高いといえそうです。

満足得点ベスト15

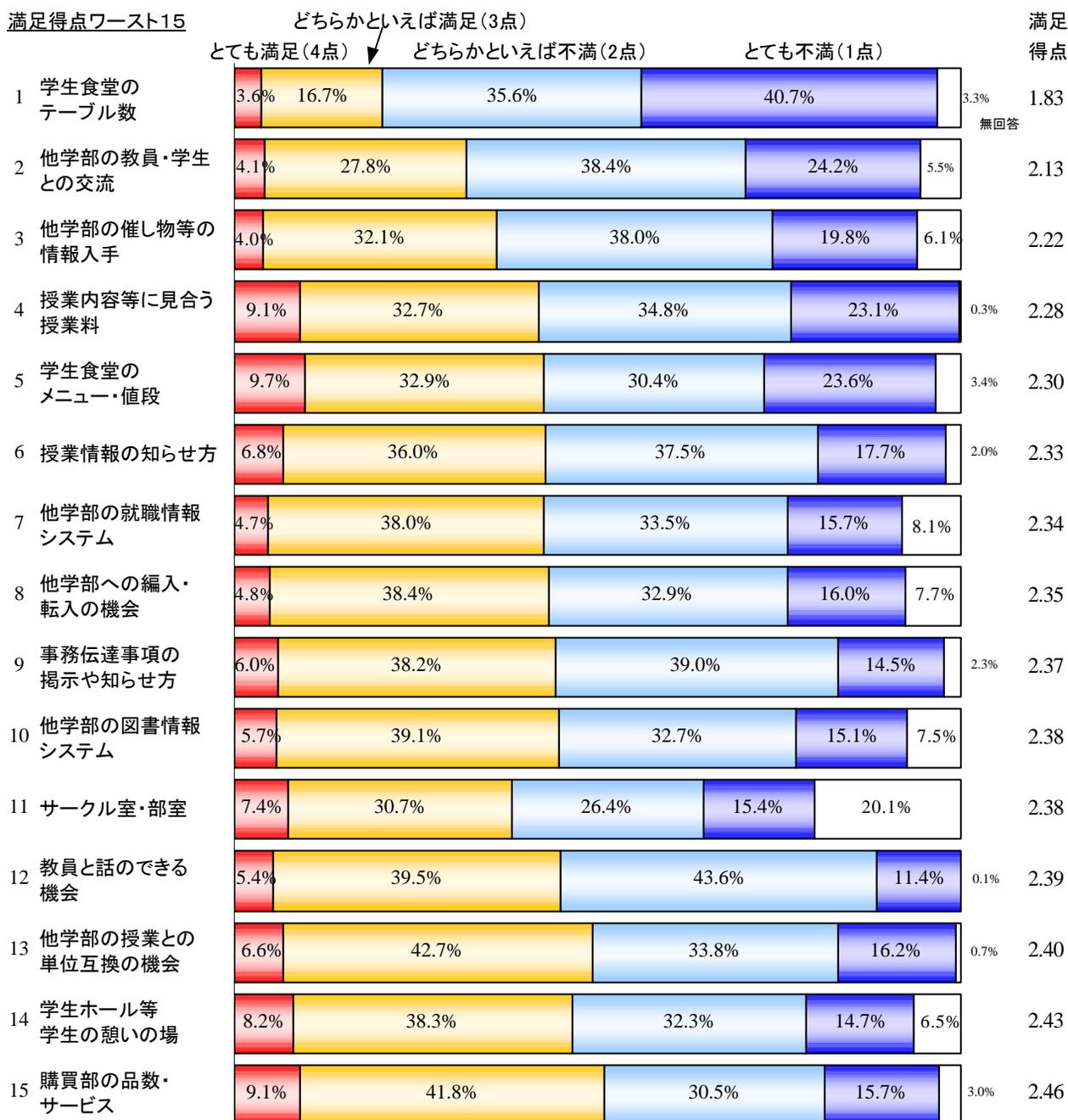


注) 満足得点は「とても満足(4点)」～「とても不満(1点)」とした加重平均値。無回答は母数から除いている。

5. 日本大学全体でみた満足得点の低い項目

学生食堂の規模、さらにメニューに対する不満が非常に強い。
 キャンパス間の交流に対する不満も強く、様々な交流を望む声を反映。
 授業情報や事務的情報の伝達方法にも不満。

授業、施設、サービスなどについて、学生全体の満足得点の低い順を見ると、「学生食堂のテーブル数」が1.83（とても不満が40.7%）でワースト1となっています。「学生食堂のメニュー・値段」も5位に挙がっており、学生食堂に対する不満が強いと言えます。2～3位には「他学部の教員・学生との交流」「他学部の催し物等の情報入手」が続いており、14の学部ごとに分かれているキャンパス間の交流を望む学生の声を強く反映しているものと思われます。「授業情報の知らせ方」が6位（不満が55.2%）、「事務伝達事項の掲示や知らせ方」が9位（同53.5%）と、学生にとって不可欠な情報の伝達方法についても不満足度は強いと言えそうです。

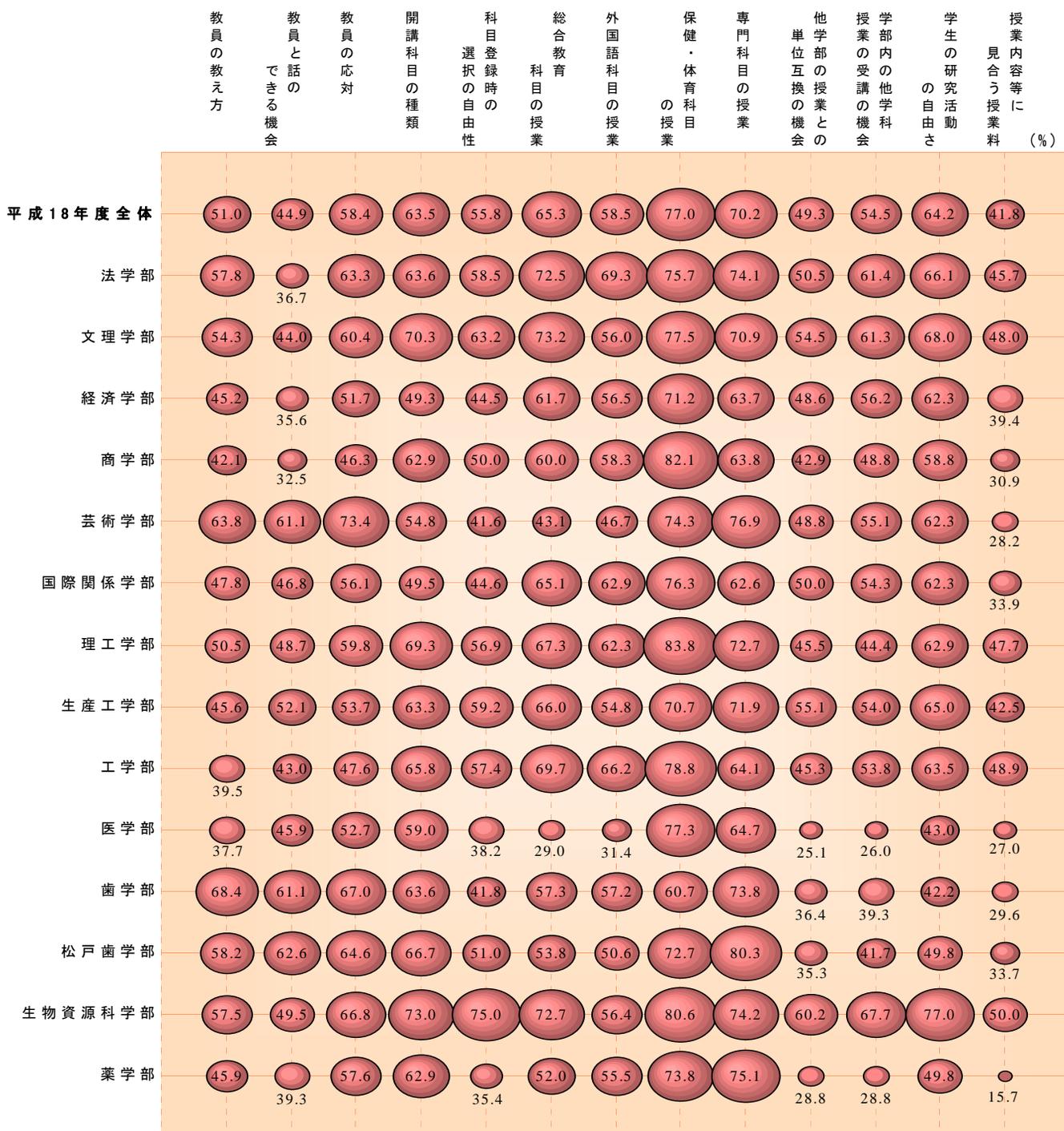


注) 満足得点は「とても満足(4点)」～「とても不満(1点)」とした加重平均値。無回答は母数から除いている。

6.授業についての満足層の比率

教員に対する満足度の高い学部は歯学部と芸術学部。生物資源科学部は勉学の自由度の高さが学生に評価。松戸歯学部は専門科目の満足度が際立つ。

「教員の教え方」に対する満足層（とても満足＋どちらかといえば満足）の比率が最も高い学部は歯学部（68.4%）、次いで芸術学部（63.8%）となっています。両学部では「教員と話のできる機会」「教員の対応」も60%以上と高く、教員に対する満足度が高いと言えます。生物資源科学部では、「科目登録時の選択の自由性」「学生の研究活動の自由さ」「学部内の他学科授業の受講の機会」に対する満足層が3分の2以上となっており、授業選択の自由さや柔軟性が学生の評価を得ています。松戸歯学部では、「専門科目の授業」についての満足度の高さが目立っています（80.3%）。

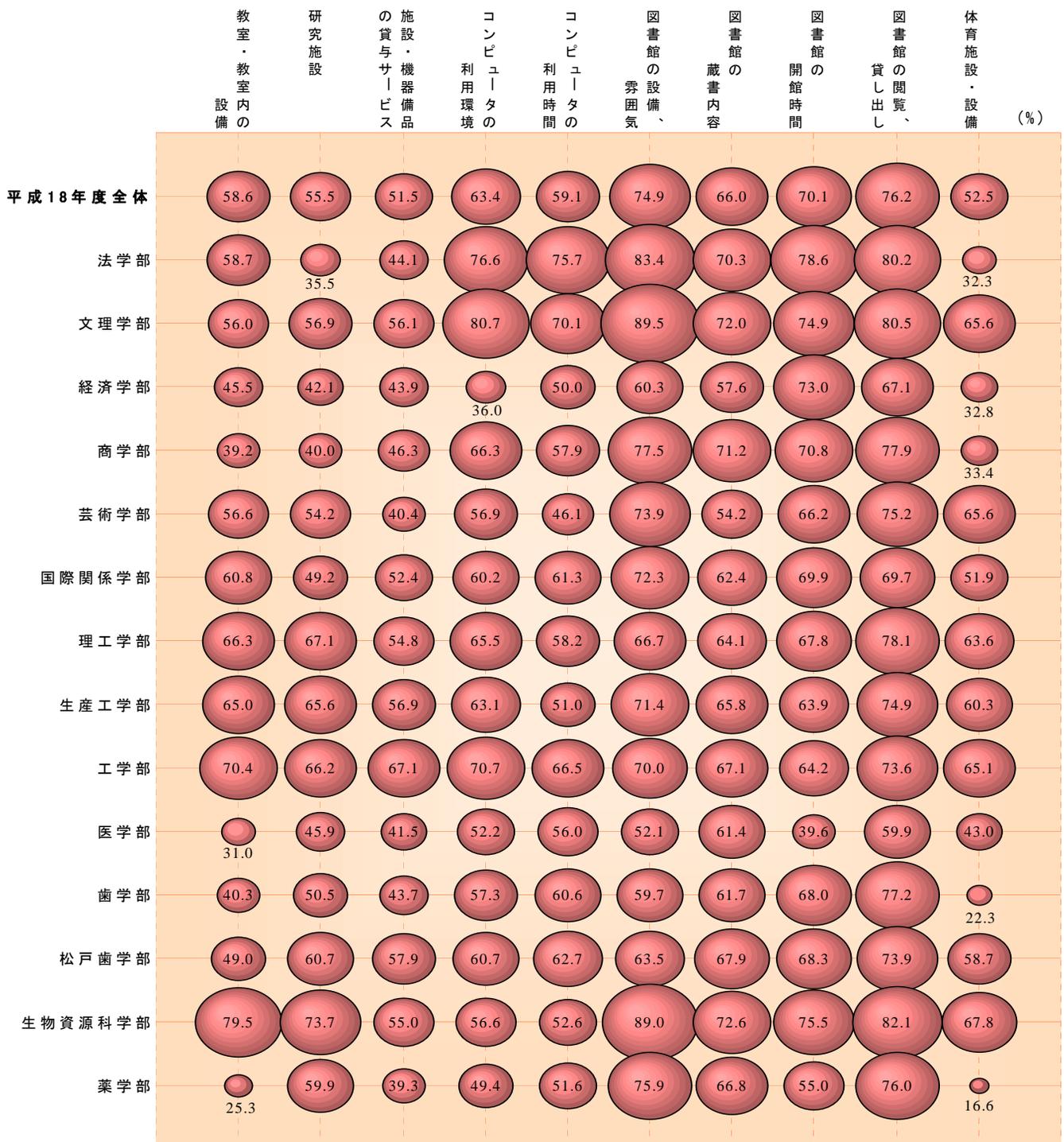


7. 施設についての満足層の比率—その1

教室や研究施設に対する満足度の高い学部は生物資源科学部と工学部。コンピュータ利用については法学部と文理学部，図書館の設備は文理学部と生物資源科学部で高い評価。

勉学に関する施設についての満足層の比率を見たものが下図です。「教室・教室内の設備」に対する評価が最も高い学部は生物資源科学部（79.5%），次いで工学部（70.4%）となっています。両学部は研究施設に対する満足度も高くなっています。

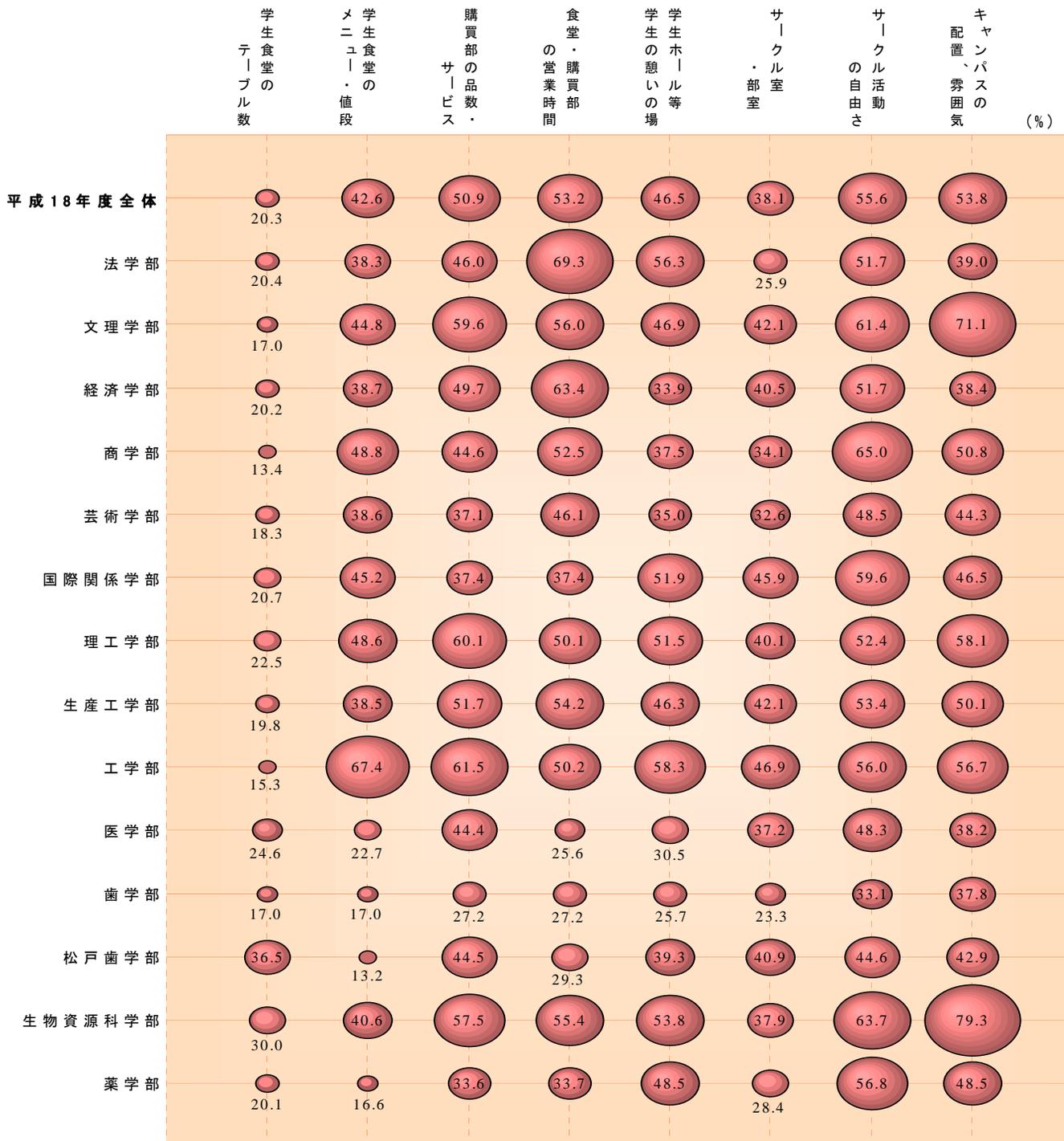
コンピュータの利用環境や利用時間について満足度が高い学部は法学部と文理学部です。図書館の設備・雰囲気については文理学部と生物資源科学部で9割が満足と高い評価を得ています。体育施設・設備の評価は学部ごとにバラつきが目立ちます（16.6%～67.8%）。



7. 施設についての満足層の比率—その2

学生食堂のメニュー・値段の満足度は学部による差異が大きい。医療関係の学部では学生食堂に対する不満が強い傾向。文理学部と生物資源科学部はキャンパスに人気。

付帯施設についての満足層の比率を見たものが下図です。「学生食堂のメニュー・値段」は、学部によってバラつきが大きく、工学部では67.4%と非常に高いのに対し、医学部・歯学部系と薬学部では20%台以下と低くなっています。また、後者の各学部では「食堂・購買部の営業時間」に対する満足度も低く、学生食堂に対する不満が強いことがうかがえます。キャンパスの配置・雰囲気については、生物資源科学部と文理学部で満足層が70%台と高い点が目立ちます。

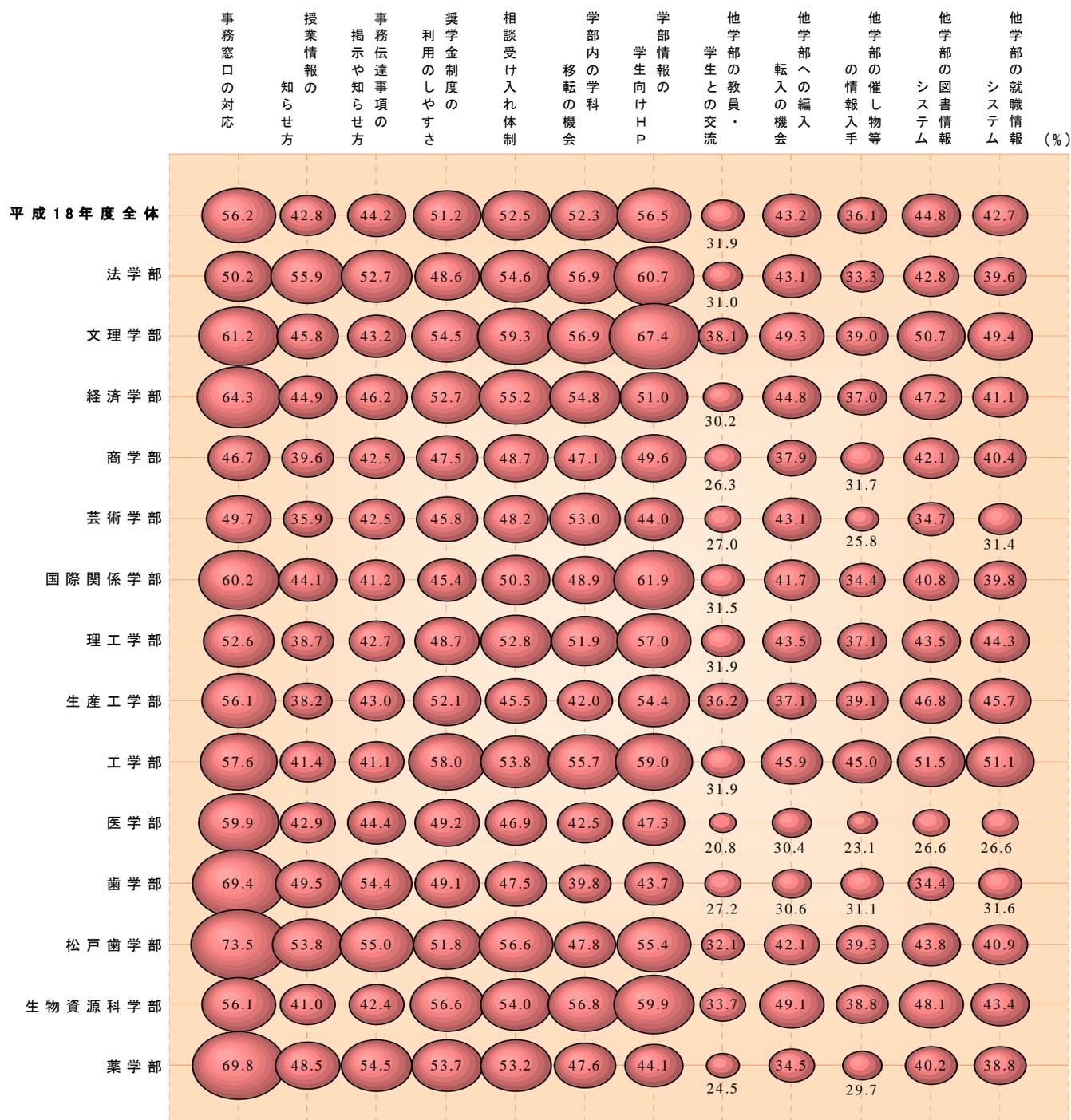


8. 対応・サービスについての満足層の比率

事務窓口の対応や伝達方法に対して満足度の高い学部は、歯学部系と薬学部。他学部との情報ネットワーク・システムに対する学生の満足度は全般的に低い傾向。

学部と大学全体の対応・サービスについての満足層の比率を見たものが下図です。「事務窓口の対応評価が高い学部は歯学部系と薬学部で7割の学生が満足としています。これらの学部では「事務伝達事項の掲示や知らせ方」に対する満足度も高めとなっています。

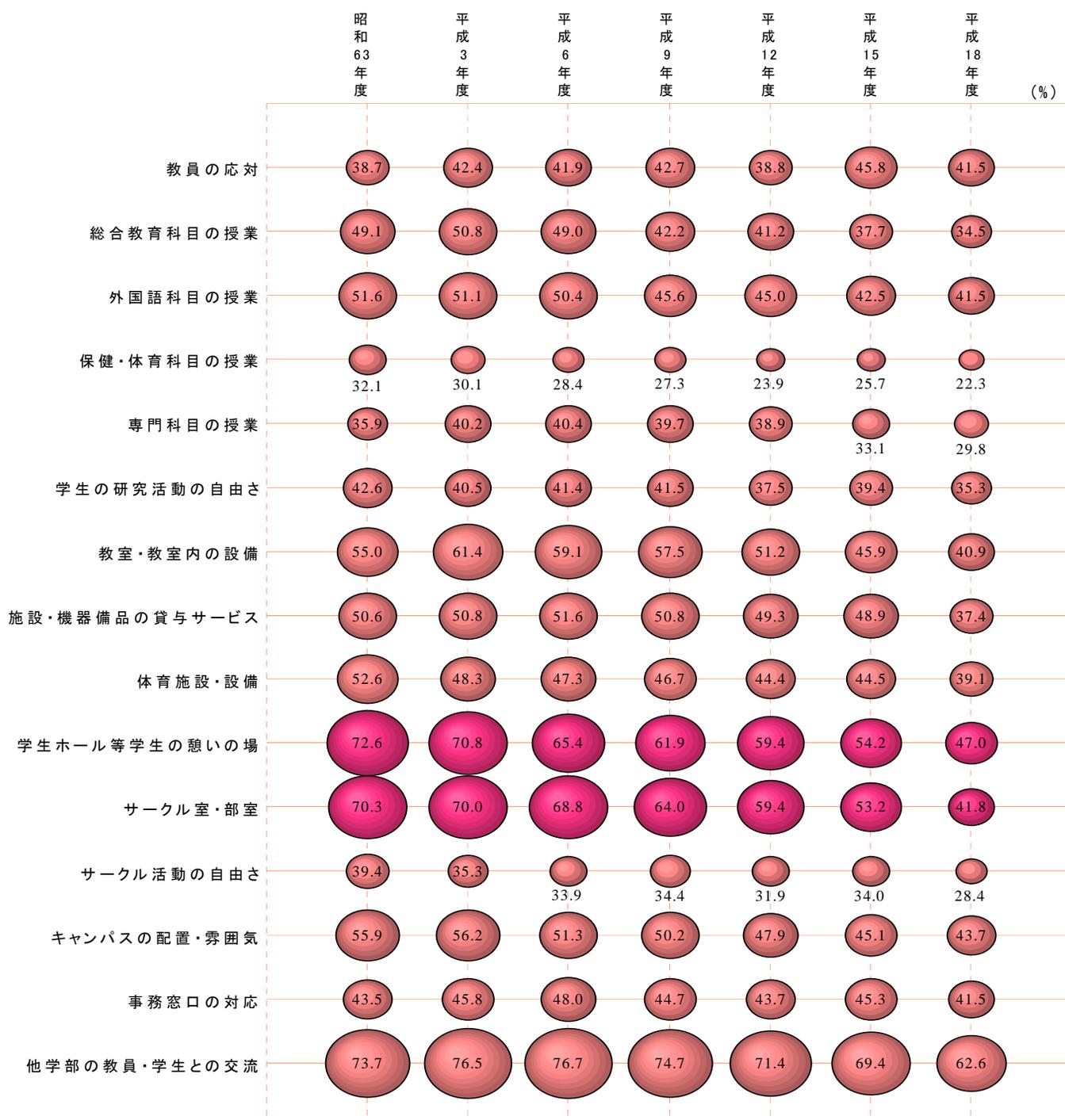
「学部情報の学生向けHP」は文理学部の満足率が67.4%で最も高く、歯学部、薬学部と芸術学部では44%と低めになっています。他学部とのネットワークシステムに関する項目は全体で見ても満足度が低くなっていますが、特に医学部、歯学部と芸術学部で低い傾向がみられます。



9.不満足項目の経年変化

18年前と比較して「サークル室・部室」と「学生の憩いの場」は大幅に不満が減少。
「教員の対応」については不満が微増だが、3年前に比べると減少。

第1回調査（昭和63年）から連続している調査項目について、不満足比率を経年変化で見たものが下図です。不満層の通減傾向が顕著なのは「サークル室・部室」（18年前から28.5ポイント減）と「学生ホール等学生の憩いの場」（同25.6ポイント減）です。一方、「教員の対応」は前回（3年前）に比べて4.3ポイント減少したものの、18年前に比べると2.8ポイント増加と長期的に見ると不満比率は減少していません。前回から調査に含めた項目の中では、「コンピュータの利用環境」が12.6ポイント減と不満層が大幅に減少しています。特に法学部では50ポイント減と顕著です。



9.不満足項目の経年変化(3年前との比較)

3年前と比較して、法学部と歯学部で不満層の減少した項目が多い。体感評価しやすい施設面が主。「他学部の図書情報システム」「他学部の催し物等の情報入手」など日大全体のサービス評価もアップ。

不満足と回答した学生の比率を前回(3年前)と比較したものが下表です。法学部と歯学部で、10ポイント以上不満層が減少した項目が22項目と多い点が目立ちます。前者は研究施設・コンピュータ関連・図書館・憩いの場・部室など、後者はコンピュータ関連・教室の設備・学生食堂など、共に体感評価しやすい施設面での不満の減少が顕著です。「教員の教え方」については両学部で不満層の減少率が高い一方、商学部では不満増が13.0ポイント増加しています。本大学全体のサービスについては「他学部の図書情報システム」と「他学部の催し物等の情報入手」が各7学部で10ポイント以上不満層が減少しています。芸術学部では、キャンパスのリニューアル化の途中にあるためか「キャンパスの配置、雰囲気」に対する不満が増加しています。

不満足層の前回(3年前)との比較		…10ポイント以上不満層減少							…10ポイント以上不満層増加							＜増減ポイント＞	
	全体	法	文	経	商	芸術	国際	理工	生産	工	医	歯	松戸	生物	薬	資源	
授業について	教員の教え方	-4.0	-17.2	-6.5		13.0	-5.0					-15.8		-10.5			
	教員と話のできる機会	-4.7	-7.5		-8.3		-7.4	-8.1	-5.1					-6.0			
	教員の対応	-4.3	-9.2	-6.2	-5.7	7.4	-6.0	-5.7				-7.2	-7.3	-10.5			
	開講科目の種類	-2.7		-9.6	11.3		5.9	-6.4	-6.4					-7.1			
	科目登録時の選択の自由性	-2.8		-9.0					-6.3					-5.3	-5.0		
	総合教育科目の授業	-3.2		-8.8						-8.6	7.0			-10.5	-7.4		
	外国語科目の授業	-1.0	-7.3			7.2								-9.1	-14.3		
	保健・体育科目の授業	-3.4	-8.4	-5.7										-8.5			
	専門科目の授業	-3.3	-15.1	-5.4						-7.0				-10.5	-5.6		
	他学部の授業との単位互換の機会	-3.4		-7.7			-11.8							-10.5			
	学部内の他学科授業の受講の機会	-2.3		-8.2	6.8	8.6	-5.6	-7.8	-5.6	-8.1	-7.1			-11.6			
	学生の研究活動の自由さ	-4.1		-7.9			-9.2		-5.0		-6.1			-7.3	-9.9		
授業内容等に見合う授業料	-6.1	-15.3	-9.7	-10.4	11.3			-9.5		-15.3			-11.6		8.6		
施設について	教室・教室内の設備	-5.0	-13.1			9.6		-8.7	-6.1	-21.7		-21.8				8.4	
	研究施設	-10.1	-32.0	-10.3	-9.0	-7.1	-7.7	-8.5		-10.4	6.9	-13.7		-9.3			
	施設・機器備品の貸与サービス	-11.5	-25.5	-19.2	-12.6		-5.6	-9.1		-21.9	-5.1	-20.1	-12.1	-9.3	-7.2		
	コンピュータの利用環境	-12.6	-50.1	-24.5				-11.9			-5.3	-28.7		-6.6	-10.2		
	コンピュータの利用時間	-7.4	-32.8	-17.1				-6.2	-5.3	8.5	-6.3			-28.1	-5.1	-10.0	
	図書館の設備、雰囲気	-7.9	-36.4	-40.2	14.9											-10.0	
	図書館の蔵書内容	-6.5	-26.9	-22.1	7.2		-7.0	-7.9									
	図書館の開館時間	-2.0	-14.1	-9.0	12.0		-6.0							-5.9			
	図書館の閲覧、貸し出し	-10.0	-26.5	-46.8	8.0		-5.5					11.0		-7.1	-8.3		
	体育施設・設備	-5.4	-7.3	-7.6	-9.5	-5.9		-6.6	-9.0					-9.0		-8.9	
	学生食堂のテーブル数	-1.8			-5.7		13.9	-4.9						-20.2		-11.5	
	学生食堂のメニュー・値段	-0.2		-6.5	9.4		-13.7				6.5	9.1	-21.5	8.5			
	購買部の品数・サービス	-1.1	-11.4		10.1			-7.0				-6.0	-12.7				
	食堂・購買部の営業時間	-1.2	-12.3		10.9	-8.2					-9.9	5.9	-15.7	7.4		-11.9	
	学生ホール等学生の憩いの場	-7.2	-22.8	-9.1	-10.4		10.6	-8.3		-15.1			-11.8		-10.1		
	サークル室・部室	-11.4	-22.1	-13.2	-13.0		-8.5	-11.7	-11.3	-12.9	-17.5				-6.7	-10.2	
	サークル活動の自由さ	-5.6	-9.8			-9.0	-7.0	-8.7	-5.0	-8.6				-8.7		-10.1	
キャンパスの配置、雰囲気	-1.4	-8.1	-5.2			16.8	-9.2		-5.2				-15.5		6.4		
対応・サービスについて	事務窓口の対応	-3.8		-11.4	-11.1		-12.6	-8.6		12.1			-18.2	-11.4			
	授業情報の知らせ方	-3.6	-8.1	-11.3	-5.1	6.8				-7.1	6.8		-11.4	-5.3			
	事務伝達事項の掲示や知らせ方	-3.5	-5.7	-6.6				-5.8			6.6		-15.9				
	奨学金制度の利用のしやすさ	-6.8		-11.4	-7.8	-6.4	-16.6	-5.3	-5.2	-5.6			-11.3		-8.6	-6.0	
	相談受け入れ体制	-5.7	-12.9	-9.2	-6.3		-8.8	-9.9					-5.2	-8.3	-6.6		
	学部内の学科移転の機会	-6.8	-7.9	-8.9	-7.2		-6.2	-5.2	-10.0		-12.9			-7.8	-6.0	-8.1	
	学部情報の学生向けHP	-7.8	-16.8	-18.8				-8.1	-5.2					-8.1	-6.6	-6.9	-5.1
	他学部の教員・学生との交流	-6.8	-8.1	-9.3				-7.9	-5.2		-10.0			-8.7	-5.7	-9.0	-11.3
	他学部への編入転入の機会	-8.7	-11.7	-9.0			-6.6	-7.7	-12.0		-18.6			-7.3	-11.6	-13.2	-5.8
	他学部の催し物等の情報入手	-8.7	-10.4	-11.6	-7.9			-5.4	-12.5	-5.0	-12.6			-14.0	-9.9	-13.6	-11.0
	他学部の図書情報システム	-10.8	-16.4	-18.6	-10.5	-6.0	-5.4	-9.0	-9.4		-15.8			-11.8	-9.8	-11.9	-14.0
	他学部の就職情報システム	-10.1	-13.2	-16.2	-6.6	-6.7	-8.3	-8.3	-12.3		-16.8			-5.4	-7.4	-7.9	-14.8

(注) 学部別は、増減が5ポイント未満は非表示。